



# 二人展



12月5日(木)～12月10日(火)  
11:00～19:00 (最終日は16:00迄)

## 会場風景



今回は中尾敏子さんと山上真祐子さんによる油絵の二人展が行われました。  
作品は全部で18点ならび、80号から0号までの大小様々な作品が並びました。正面にはそれぞれの作家の80号50号の大作が並び、外を歩いている人達の目にも止まるような迫力のある展示になりました。横の壁には真ん中に、メインの作品が置かれそれを彩るように小品が横にならびました。全体的には絵と絵の間隔が空いており、一つ一つの作品をじっくりと見ることが出来る配置になっていました。

## 中尾敏子 NAKAO Toshiko



作家の中尾敏子さんは、季節毎のお花をテーマに絵を制作しているそうです。紫陽花、箕面風景、パンジー、薔薇、向日葵、チューリップがモチーフとなり、季節の移り変わりなども感じられます。今回は初めての展覧会ということもあり、初めて描かれたものからの展示となっているので技術の進歩なども見ることが出来ます。  
明るい色がとても多く使われており、見る人の気持ちを優しくしたり、ほっとしたりするような作品が多く飾られていました。

## 山上真祐子 YAMAUE Mayuko



もう一人の作家さんの山上真祐子さんは風景画、お花、ピエロなどを描かれています。風景画は80号の大きなキャンバスに真っ白な冬の雪景色が描かれています。中心には大きな湖が配置されています。しっかりと雪の所は絵の具が盛られており、ぼてっとしたその雪はその場の空気感などもこちらに伝わってきます。ピエロの絵も何処か深みのある笑顔が、背景の深さと合っており、とても見応えのある作品でした。